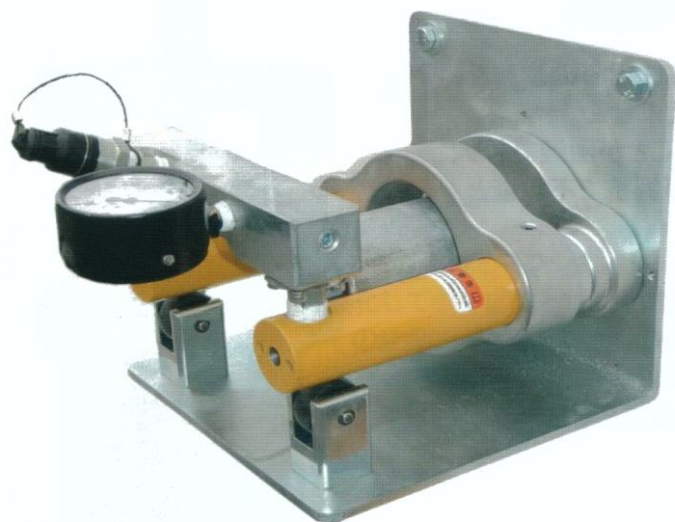


横抜き配管用カンヌツキ

TK-TSA-Y 20A～50A

TK-TSB-Y 65A～100A



現場の声で生まれた横抜きカンヌツキ。
以前から横抜きの要望は多数ありました。
TS型を横向きにと応急的に考えておりました。
しかしながら、TS型の横抜きは非常に難しく、
シリンダーの破損等、配管の抜けた後の落下などを
考慮し誕生したNEWフェイス。

【横抜き配管用カンヌツキ】

TK-TSA-Y 20A～50A

TK-TSB-Y 65A～100A

* 一台にシリンダー2本使用

《油圧シリンダースペック》

NITTOH: RC-53

能力: 45KN

最高使用圧力: 70Mpa

【設置と施工方法】

- ①パイプを壁配管の壁面から250mm程度残した位置で切断。
- ②横(壁)抜き用カンヌツキ(以後、本体)を配管に差し込みます。
撤去する管の適合サイズのチャックを装着し、本体のホース接続
ニップルに油圧ホースを取付ます。
- ③一度、電動ポンプを操作して壁面に本体を押し付けさせます。
- ④壁面に押し付けれたのを確認後、専用プレート2穴にアンカー用の
位置をマーキングします。
- ⑤2穴のマーキング位置にアンカーボルトで本体を固定します。
- ⑥チャックお押し込み治具でチャックを押しながら電動ポンプを操作し、
パイプが抜けるまで操作を繰り返してください。
- ⑦パイプが抜けたら本体を取り外ずして施工終了です。



Check Point

横抜き配管用以外、縦配管用としてお使いいただけます。
スラブからの切断寸法も100mm～150mmと、全タイプの中でも
一番低い位置で管を掴めるタイプ。専用プレートを外すことで、
配管スペースの狭いスペースにも対応のユーティリティータイプです。
H型の後継機種。



- * 専用プレートははずし
縦配管用に立てた状態。
- * 画像はチャックの取付前の状態です。



チャック押し込み治具
TK-OSJ



☆チャックはTS型と兼用です。